## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2003-010731

(43)Date of publication of application: 14.01.2003

(51)Int.CI.

B03C 3/40 B01D 46/52 BO3C 3/155 B03C 3/41 **B03C** 3/45 B<sub>0</sub>3C 3/68 F24F 3/16

(21)Application number: 2001-198187

(71)Applicant: MATSUSHITA SEIKO CO LTD

(22)Date of filing:

29.06.2001

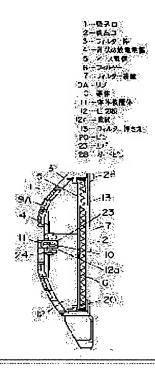
(72)Inventor: KAI TORU

**IWAHASHI HIROSHI** 

#### (54) ELECTRIC DUST COLLECTING UNIT

### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electric dust collecting unit in which generation of ozone is suppressed, minus ions are generated and the size of a depth of which is made small. SOLUTION: A filter device 7 is formed by pin shaped electric discharging electrodes 4 which are provided on an air suction port 1 side of a filter frame 3 made from a resin, an earth electrode 5 which is made ventilation possible and is provided opposing to the electrodes 4 and a filter 6 which is provided on the downwind side of the electrode 5. A minus high voltage is applied to the electrodes 4 and an earth is connected to the electrode 5 by attaching the filter device 7. The device 7 is arranged on the air flow path of an air conditioner or the like to obtain the electric dust collecting unit that suppresses generation of ozone, generates minus ion and is made suitable to be assembled into an equipment, is obtained.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

28.07.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

THE PARE BLANK (\*\*\*

#### (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2003-10731 (P2003-10731A)

(43)公開日 平成15年1月14日(2003.1.14)

(51) Int.Cl.7		饑別記号	FΙ				<del>;</del>	テーマコード( <b>参考</b> )
B03C	3/40		B 0	3 C	3/40		Α	3 L O 5 3
B01D	46/52		B 0	1 D	46/52		В	4D054
B03C	3/155		B 0	3 C	3/41		В	4D058
	3/41						Н	
					3/45		Z	
		審査請求	未請求	<b>长龍</b>	≷項の数22	OL	(全 13 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	<del>}</del>	特顧2001-198187(P2001-198187)	(71)	出願人	•	242 工株式	会社	
(22)出顧日		平成13年6月29日(2001.6.29)	(72)	発明	哲 甲斐 大阪府	徹 大阪市		i6丁目2番61号 i6丁目2番61号
		· .	(72)	発明	大阪府	大阪市	城東区今福西 式会社内	i 6 丁目 2 番61号
			(74)	代理	<b>ላ 100097</b>	445		

最終頁に続く

## (54) 【発明の名称】 電気集座ユニット

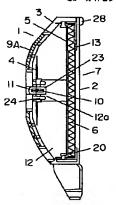
## (57)【要約】

【課題】 オゾン発生を抑制することができるとともにマイナスイオンを発生することができ、また、奥行寸法を小さくできる電気集塵ユニットを提供することを目的とする。

【解決手段】 樹脂製のフィルター枠3の吸込口1側に針状の放電電極4を設け、放電電極4と対向し通気可能なアース電極5を設け、アース電極5の風下側に設けられるフィルター6によりフィルター装置7を形成し、フィルター装置7が装着されることにより放電電極4にマイナスの高電圧が印加し、アース電極5にアースが接続されるようにして空気調和機等の空気流路に配設することにより、オゾンの発生を抑制することができるとともにマイナスイオンを発生することができる機器組み込みに適した電気集塵ユニットが得られる。



弁理士 岩橋 文雄 (外2名)



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 吸込口および吹出口を形成した樹脂製のフィルター枠と、このフィルター枠の吸込口側に設けられる針状の放電電極と、この針状の放電電極と対向し、前記フィルター枠の吹出口内に設けられる通風可能なアース電極と、このアース電極の風下側に設けられる樹脂フィルムにひだを設け、多数の通風路を形成したフィルターとを設けたフィルター装置と、このフィルター装置が装着されることにより前記針状の放電電極にマイナス極が接続され、前記アース電極にアースが接続されるように形成した高電圧印加装置とを備え、前記高電圧印加装置を介して前記フィルター装置を空気調和機等の空気流路に配設する構成とした電気集塵ユニット。

【請求項2】 針状の放電電極が設けられる吸込口を格子状に組み合わせたリブにより形成し、前記針状の放電電極の先端部に対応するリブを、前記針状の放電電極の先端部より遠ざけるように形成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項3】 吸込口に設けられる針状の放電電極を複数設けた導体を、正面側より被覆する断面略コの字状の 導体被覆体を吸込口に一体的に設けた請求項1記載の電 気集塵ユニット。

【請求項4】 吸込口に複数設けられる針状の放電電極の間に、奥部がアース電極に当接するリブ状で前記針状の放電電極の間を仕切るように設けられる仕切板を、導体被覆体より離して隙間を形成し、前記吸込口に一体的に設けた請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項5】 アース電極の風下側に配設されるフィルターを支えるフィルター押さえをフィルター枠と別体に形成し、前記フィルター押さえを前記フィルター枠に結合手段を介して開閉自在に結合し、前記フィルター押さえの閉鎖時に前記フィルター枠に支持される構成とした請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項6】 フィルター押さえの両側に、フィルター押さえの閉鎖時にアース電極とフィルター枠間に挿入される邪魔板を設けた請求項1、5または6記載の電気集塵ユニット。

【請求項7】 ラスまたはパンチングメタル等の通風可能な板材の4周を金属板で囲みアース電極を構成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項8】 アース電極に設けられる金属板に入口が狭く奥が円形の略杓子状の切欠孔を設けた取付部を複数突出して設け、フィルター枠の内面に前記取付部の切欠孔が係合するピンを設けた請求項1または8記載の電気集塵ユニット。

【請求項9】 針状の放電電極を形成する針状部が挿入される切起し孔を設けた取付片を導体に設け、前記切起し孔に挿入された針状部をかしめまたは溶接をして前記取付片に取り付ける構成とした請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項10】 導体の反針状部側を覆う樹脂製のカバーを設け、吸込口に設けた導体被覆体に合致するように前記導体を樹脂製のカバーを介して前記吸込口に取り付ける構成とした請求項1または3記載の電気集塵ユニッ

【請求項11】 フィルター装置が装着される装着部の 片方側にマイナスの高電圧印加部およびアース接点部を 設けた高電圧印加装置を備え、前記装着部の奥部側に は、前記フィルター装置に設けたガイドピンが係合する ガイド溝を設け、前方側には前記フィルター装置の装着 時のガイドを兼ねる飛び出し防止片とを設け高電圧印加 装置を形成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項12】 アース接点部をスプリングを介して弾性接触する略半球状の接点部により形成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項13】 高電圧印加装置に装着されるフィルター装置を形成するフィルター枠の装着側角部に案内面を 形成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項14】 フィルター装置および高電圧印加装置 に夫々取手を設け、高電圧印加装置の装着部に前記フィルター装置を装着したときに、前記高電圧印加装置に設けた取手にフィルター装置に設けた取手が重合してロックされる構成とした請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項15】 高電圧印加装置に設けられたアース接点部に対向するフィルター装置に設けられるアース電極に、前記フィルター装置が前記高電圧印加装置に装着されたときに前記アース接点部が係合する係合凹部を設けた請求項1、7または12記載の電気集塵ユニット。

【請求項16】 高電圧印加装置の装着部に左右にフィ 30 ルター装置の装着方向にガイド片を設け、前記フィルタ 一装置のフィルター枠に前記ガイド片を摺動挟持できる ガイド溝を設けた請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項17】 針状の放電電極を形成する針状部をくの字状またはコの字状の2本の針状部により形成し、取付片に1箇所で固定する構成とした請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項18】 針状の放電電極を形成する針状部先端をアース電極側に突出させるように形成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

40 【請求項19】 針状の放電電極を形成する針状部の先端を内側に向けて形成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項20】 針状の放電電極を形成する針状部に釣針に形成されているかえりを設けた請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項21】 放電電極を放電線により形成した請求項1記載の電気集塵ユニット。

【請求項22】 フィルターに形成されている通風路が フィルターに向かい流れる風の流れに略平行となるよう 50 に前記フィルターを配設する構成とした請求項1記載の

20

30

3

電気集塵ユニット。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、空気調和機等の空気流路に設け、空気調和される空気中内に含まれる粉塵等を除去する電気集塵ユニットに関する。

#### [0002]

【従来の技術】近年、空気調和機の普及に伴い空気調和機により加熱または冷却される空気中に含まれている粉塵を集塵する電気集塵ユニットを設けることが普及してきている。

【0003】従来、この種の電気集塵ユニットの一例として図27に示すものが知られている。以下、その構成について図27を参照しながら説明する。

【0004】図に示すように、荷電部101は線状の放電電極102と荷電部側アース電極板103とからなり、荷電部101の通風方向下流側に設けられる集塵部104は、電圧印加電極板105と集塵部側アース電極板106とから形成され、荷電部101においては放電電極102と荷電部側アース電極板103の間に5~15kVの電位差を持つように高圧安定化電源107を印加し、集塵部104の電圧印加電極板105と集塵部側アース電極板106の間に2~6kVの電圧差を持つように高圧安定化電源107を印加していた。

【0005】そして、荷電部101の放電電極102に高い電圧がかかり、放電電極102近傍に非常に強い電界が作られ、荷電部側アース電極板103との間に発生するコロナ放電により、空気中に含まれる粉塵が帯電し、帯電した粉塵が送風の流れに沿って集塵部104に導入され電圧印加電極板105と集塵部側アース電極板106との電界の力を受けて集塵部側アース電極板106に付着さして取り除いていた。

#### [0006]

【発明が解決しようとする課題】このような従来の電気 集塵ユニットでは、粉塵を帯電する荷電電流が針状部で 集中的に放電を行う場合と比較して大きく、消費電力が 大きくなるとともに、人体に有害なオゾンの発生量が大 きいという課題があり、消費電力およびオゾンの発生量 を極力抑制することが要求されている。

【0007】また、荷電部101ではオゾンの発生量を抑えるために放電電極102にプラス電圧を印加するため人の気分をリラックスさせる効果のあるマイナスイオンを放出できないという課題があり、マイナスイオンを発生できるようにすることが要求されている。

【0008】また、荷電部101や集塵部104に平行極板を用いるため構造が複雑で部品点数も多く、ユニットの奥行寸法も大きくなり、空気調和機に装着するには不具合であるという課題があり、ユニットの構造の簡素化および奥行寸法を小さくすることが要求されている。

【0009】本発明は、このような従来の課題を解決す 50

るものであり、集塵に使用するエネルギーを低減すると ともに、オゾン発生を抑制することができ、また、マイ ナスイオンを放出することができ、また、ユニットの構 造の簡素化および奥行寸法を小さくすることができる電 気集塵ユニットを提供することを目的としている。

#### [0010]

【課題を解決するための手段】本発明の電気集塵ユニットは上記目的を達成するために、吸込口および吹出口を形成した樹脂製のフィルター枠と、このフィルター枠の吸込口側に設けられる針状の放電電極と、この針状の放電電極と対向し、前記フィルター枠の吹出口内に設けられる樹脂フィルムにひだを設け、多数の通風路を形成したフィルターとを設けたフィルター装置と、このフィルター装置が装着されることにより前記針状の放電電極にマイナス極が接続され、前記アース電極にアースが接続されるように形成した高電圧印加装置とを備え、前記高電圧印加装置を介して前記フィルター装置を空気調和機等の空気流路に配設する構成としたものである。

【0011】本発明によれば、集塵に使用するエネルギーを低減するとともに、オゾン発生を抑制することができ、また、マイナスイオンを放出することができ、また、ユニット構造の簡素化および奥行寸法を小さくすることができる電気集塵ユニットが得られる。

#### [0012]

【発明の実施の形態】本発明は、吸込口および吹出口を 形成した樹脂製のフィルター枠と、このフィルター枠の 吸込口側に設けられる針状の放電電極と、この針状の放 電電極と対向し、前記フィルター枠の吹出口内に設けら れる通風可能なアース電極と、このアース電極の風下側 に設けられる樹脂フィルムにひだを設け、多数の通風路 を形成したフィルターとを設けたフィルター装置と、こ のフィルター装置が装着されることにより前記針状の放 電電極にマイナス極が接続され、前記アース電極にアー スが接続されるように形成した高電圧印加装置とを備 え、前記高電圧印加装置を介して前記フィルター装置を 空気調和機等の空気流路に配設する構成としたものであ り、針状の放電電極を使用することおよび、集塵部を樹 脂フィルムにひだを設け、多数の通風路を形成したフィ ルターにより形成することによって集塵に使用するエネ ルギーを低減することができるとともに、放電電極にマ イナスの高電圧が印加されることによりオゾンの発生の 抑制および、マイナスイオンを発生することができ、ま た、針状の放電電極と通風可能なアース電極および、フ ィルターを使用することにより構造を簡単にすることが できるとともに、ユニットの奥行寸法を小さくでき空気 調和機への組み込みを容易にすることができるという作 用を有する。

【0013】以下、本発明の実施例について図面を参照

20

しながら説明する。

[0014]

【実施例】(実施例1)図1~図14に示すように、吸込口1および吹出口2を形成した樹脂製のフィルター枠3の吸込口1側に針状の放電電極4を設け、放電電極4と対向しフィルター枠3の吹出口2内にラスまたはパンチングメタル等の通気可能なアース電極5を設け、アース電極5の風下側に樹脂フィルム6aを連続的に折り曲げまたは、折畳み樹脂フィルム6aにひだ6bを設け、多数の通風路6cを形成したフィルターを設け、フィルター装置7を形成し、フィルター装置7が装着されることにより針状の放電電極4にマイナス極が接続され、アース電極5にアースが接続されるように高電圧印加装置8を形成する。

5

【0015】そして、吸込口1を格子状に組合わせたリブ9により形成し、吸込口1に設けられる針状の放電電極4の先端部近傍に対応するリブ9Aの高さを他のリブ9の高さより低くして、針状の放電電極4の先端部に対応するリブ9Aを、針状の放電電極4の先端部より遠ざけるように形成し、吸込口1に設けられる放電電極4を複数設けるステンレス製の長寸の導体10を正面側より被覆する断面略コの字状の導体被覆体11を吸込口1に一体的に設け、吸込口1に複数設けられる放電電極4の間に奥部が通気可能なアース電極5に当接するリブ状で針状の放電電極4の間を仕切る仕切板12を導体被覆体11より離して隙間12aを形成し、吸込口1と一体的に形成する。

【0016】また、アース電極の風下側に配設されるフィルター6の飛び出し落下するのを防ぐように設けられるフィルター押さえ13をフィルター枠3と別体に形成 30し、フィルター押さえ13の一辺の両端にフィルター枠3に設けたピン孔3aに係合する支持ピン13aを設け、中央部にフィルター枠3の横リブ3bに回動自在に係合するアール状の支持片13bを設けて結合手段14を形成し、結合手段14を介してフィルター押さえ13をフィルター枠3に開閉自在に結合し、フィルター押さえ13の閉鎖時にフィルター枠3に係合し支持される支持爪13cを設けフィルター押さえ13の両側にはフィルター押さえ13の閉鎖時にアース電極5とフィルター枠3間に挿入される邪魔板15を設ける。 40

【0017】また、アース電極5はラスまたはパンチングメタル等の通風可能な板材16の4周を金属板17で囲み形成し、金属板17には入口が狭く奥部に円形孔を設けた杓子状の切欠孔18を設けた取付部19を4隅と中央部に設け、フィルター枠3の内面にアース電極5の取付部19に設けた切欠孔18が係合する頭部の大きいピン20を設ける。

【0018】また、針状の放電電極4を形成する針状部 ター枠3に設けた案内面33を用いて高電圧印加装置8 4 a が挿入される切起し孔21を切り起こしにより形成 の装着部25にフィルター枠3を合致させ、合致させた した取付片22を導体10に設け、切起し孔21に挿入 50 フィルター枠3に設けたガイドピン28を高電圧印加装

される針状部4aを、切起し孔21が縮少するようにかしめ、または溶接して取付片22に取り付け、導体10の反針状部側を覆う樹脂製のカバー23を設け、吸込口1に設けた導体被覆体11に合致するように導体10を樹脂製のカバー23を介して吸込口1に取付爪24により取り付ける。

【0019】そして、フィルター装置7が装着される装着部25の片方側にフィルター装置7に設けた導体10 およびアース電極5に電気的に接続されるマイナスの高電圧印加部26および、アース接点部27を設け、装着部25の奥部側には、フィルター装置7に設けたガイドピン28が保合する杓子状のガイド溝29を設け、前方側にはフィルター装置7の装着時のガイドを兼ねる飛び出し防止片30を設け、アース接点部27をスプリング31を介して弾性接触する略半球状の接点部32を設けて高電圧印加装置8を形成する。

【0020】また、高電圧印加装置8に装着されるフィルター装置7を形成するフィルター枠3の装着側角部に傾斜した案内面33および、高電圧印加装置8に設けた飛び出し防止片30に係合するように、飛び出し防止片30の厚み分だけ肉落しをした係合部34を設け、高電圧印加装置8にフィルター装置7を装脱するための取手35をフィルター枠3に設け、高電圧印加装置8を介してフィルター装置7を空気調和機等の空気流路に配設して構成する。

【0021】上記構成において、空気調和機(図示せず)等の空気流路に、高電圧印加装置8を介して取り付けたフィルター装置7に空気が流れると吸込口1に設けた針状の放電電極4に印加されているマイナスの高電圧とアース電極5により針状の放電電極4の附近に大きな電界が形成され、空気分子中の電子が分離したり、また、分離した電子が別の空気分子に結合するなどして空気分子がイオン化され空気イオンとなり、空気イオンが電界の力によって拡散し粉塵に付着して粉塵を帯電させ、帯電した粉塵粒子は粒子同志の緩衝を防ぎアース電極5の風下側に設けたフィルター6に吸着されて集塵される。

【0022】そして、集塵が進んだ後、吸着された粉塵を除去するときには、取手35を介してフィルター装置7を高電圧印加装置8より引き出して取り外し、フィルター装置7を洗浄水で洗浄し粉塵を除去する。また、フィルター装置7に設けたフィルター6を交換するときは、フィルター押さえ13を開いてフィルター6を交換する。

【0023】次に、フィルター装置7の洗浄または、フィルター6を交換したフィルター装置7を高電圧印加装置8に取り付けるときには、フィルター装置7のフィルター枠3に設けた案内面33を用いて高電圧印加装置8の装着部25にフィルター枠3を合致させ、合致させたフィルター枠3に設けたガイドピン28を高電圧印加装

置8に設けたガイド溝29に係合し、ガイド溝29に沿 い上方に移動させるとフィルター枠3に設けた係合部3 4が高電圧印加装置8に設けた飛び出し防止片30の内 面側に挿入され、フィルター枠3を介してフィルター装 置7が高電圧印加装置8の装着部25に装着され、フィ ルター装置7の導体10およびアース電極5が高電圧印 加部26およびアース接点部27に電気的に接続され使 用できることとなる。

【0024】このように本発明の実施例1の電気集塵ユ ニットによれば、吸込口1および吹出口2を形成した樹 脂製のフィルター枠3と、フィルター枠3の吸込口1側 に設けられる針状の放電電極4と、放電電極4と対向し フィルター枠3の吹出口2内に設けられるラスまたはパ ンチングメタル等で形成される通風可能なアース電極5 と、アース電極5の風下側に設けられる樹脂フィルム6 aにひだ6bを設け多数の通風路6cを形成したフィル ター6とを設けたフィルター装置7と、フィルター装置 7が装着されることにより針状の放電電極4にマイナス 極が接続され、アース電極5にアースが接続されるよう に形成した高電圧印加装置8とを備え、高電圧印加装置 8を介してフィルター装置7を空気調和機等の空気流路 を配設したので、高電圧を印加する部分が針状の放電電 極4側のみで良くなり電気エネルギーを低減することが できるとともに、有害なオゾンの生成が抑制され、人体 により優しい状態でマイナスイオンを同時に発生するこ とにより人体に影響をもたらすことができ、また、針状 の放電電極4より発生したイオンにより帯電した粉塵粒 子は、粒子同志の緩衝を防ぎ、集塵効率が向上すること ができ、また、集塵側はフィルター6で形成されること によりユニットの奥行寸法が小さくなり、空気調和機に 設けるのに適した電気集塵ユニットが得られる。

【0025】また、針状の放電電極4が設けられる吸込 口1を格子状に組み合わせたリブ9およびリブ9Aによ り形成し、針状の放電電極4の先端部に対応するリブ9 Aを、針状の放電電極4の先端部より遠ざけるように形 成したので、針状の放電電極4を形成する針状部4aの 保護ができ、安全性が確保できるとともに、吸込口1を 流れる空気の圧損低下を緩和することができ、また、放 電時の影響が緩和され、性能向上を図ることができる。

【0026】また、吸込口1に設けられる針状の放電電 40 極4を複数設けた導体10を、正面側より被覆する断面 略コの字状の導体被覆体11を吸込口1に一体的に設け たので導体10の保護および安全性が高められる。

【0027】また、吸込口1に複数設けられる針状の放 電電極4の間に奥部がアース電極5に当接するリブ状 で、針状の放電電極4の間を仕切るように設けられる仕 切板12を、導体被覆体11より離して隙間12aを形 成し吸込口1に一体的に設けたので、針状の放電電極4 同志の緩衝を防ぎ、アース電極に集塵するようになって 性能向上を図ることができるとともに、隙間12aを設 50 一ス接点部27を設けた高電圧印加装置8を設け、装着

けることで延面距離が保たれほこり付着によるリークを 防ぐことができ、また、アース電極5に当接させること で一定の距離を確保することができ性能の安定を図るこ とができる。

【0028】また、アース電極5の風下側に配設される フィルター6を支えるフィルター押さえ13をフィルタ 一枠3と別体に形成し、フィルター押さえ13に設けた 支持ピン13aをフィルター枠3に設けたピン孔3aに 係合する結合手段14を介してフィルター押さえ13を フィルター枠3に開閉自在に結合し、フィルター押さえ 13の閉鎖時に支持爪13cを介してフィルター枠3に 支持されるので、フィルター枠3とフィルター押さえ1 3を一体的に成形する場合と比較して成形時の金型が小 形で成形も容易となるとともに、フィルター装置7を高 電圧印加装置8より取り出すときにフィルター押さえ1 3が開き、フィルター6が落下したりするのを防止する ことができる。

【0029】また、フィルター押さえ13の両側に、フ ィルター押さえ13の閉鎖時にアース電極5とフィルタ 一枠3間に挿入される邪魔板15を設けたので、延面距 離がかせげ、フィルター枠3の内面に付着しようとする ほこりの付着量を低減することができる。

【0030】また、ラスまたはパンチングメタル等の通 風可能な板材16の4周を金属板17で囲みアース電極 5を構成したので、板材16全体がアース機能を持つこ ととなり集塵性能が向上する。

【0031】また、アース電極5に設けられる金属板1 7に入口が狭く奥が円形の略杓子状の切欠孔18を設け た取付部19を複数突出して設け、フィルダー枠3の内 面に取付部19の切欠孔18が係合するピン20を設け たので、ねじを用い取り付ける場合と比較して取付工数 が削減されコストダウンを可能にするとともに、アース 電極5のそりも無くすることができる。

【0032】また、針状の放電電極4を形成する針状部 4 a が挿入される切起し孔21を設けた取付片22を導 体10に設け、切起し孔21に挿入された針状部4aを かしめまたは溶接をして前記取付片22に取り付ける構 成としたので、針状部4aを確実に固定することがで き、性能にばらつきの少ない針状の放電電極4が得られ る。

【0033】また、導体10の反針状部側を覆う樹脂製 のカバー23を設け、吸込口1に設けた導体被覆体11 に合致するように導体10をカバー23を介して吸込口 1に取付爪24により取り付ける構成としたので、針状 部4 a のみ放電することができ集塵性能が向上するとと もに、ねじを用いず針状の放電電極4を取り付けること ができる。

【0034】また、フィルター装置が装着される装着部 25の片方側にマイナスの高電圧印加部26および、ア

部25の奥部側にはフィルター装置7に設けたガイドピ ン28が係合するガイド溝29を設け、前方側には、フ ィルター装置7の装着時のガイドを兼ねる飛び出し防止 片30とを設け高電圧印加装置8を形成したので、高電 圧印加装置8に取り付けるフィルター装置7の取り付け がスムーズで確実に取り付け保持することができる。

【0035】また、アース接点部27をスプリング31 を介して弾性接触する略半球状の接点部32により形成 したので、電気的接続を確実に行うことができるととも に、フィルター装置7の保持に利用することができる。

【0036】また、高電圧印加装置8に装着されるフィ ルター装置7を形成するフィルター枠3の装着側角部に 案内面33を形成したので、高電圧印加装置8にフィル ター装置7を装着するときの装着作業が容易となりスム ーズに装着することができる。

【0037】 (実施例2) 図15および図16に示すよ うに、フィルター装置7Aに設けた取手35Aに係合部 35 a を設け、高電圧印加装置8Aに空気調和機(図示 せず)に装着するための取手36を設け、取手36に取 手35Aに設けた係合部35aに弾性係合してロックさ れるロック片36aを設けた構成とする。

【0038】上記構成において、高電圧印加装置8Aに フィルター装置7Aにロックするときには、高電圧印加 装置8Aの装着部25にフィルター装置7Aを装着し、 高電圧印加装置8Aの取手36にフィルター装置7Aの 取手35Aを重合し、取手36に設けたロック片36a にフィルター装置7Aの取手35Aに設けた係合部35 a を弾性係合してロックさせる。

【0039】このように本発明の実施例2の電気集塵ユ ニットによれば、フィルター装置7Aおよび高電圧印加 装置8Aに夫々取手35Aおよび取手36を設け、高電 圧印加装置8Aの装着部25にフィルター装置7Aを装 着したときに、高電圧印加装置8Aに設けた取手36に フィルター装置7Aに設けた取手35Aが重合してロッ クされるように高電圧印加装置8Aの取手36にロック 片36aを設け、フィルター装置7Aの取手35Aにロ ック片36aに係合する係合部35aを設けたので、高 電圧印加装置8Aの装着部25に装着されるフィルター 装置7Aが取手36と取手35Aが重合しロックされフ ィルター装置7Aが高電圧印加装置8Aから離脱し落下 することがなく、取扱性が向上することとなる。

【0040】 (実施例3) 図17に示すように、高電圧 印加装置8に設けられたアース接点部27の接点部32 に対向するフィルター装置7Bに設けられるアース電極 5Aの金属板17Aに、フィルター装置7Bが高電圧印 加装置8に装着されたときに、アース接点部27の接点 部32が係合する係合凹部37を設けた構成とする。

【0041】上記構成において、高電圧印加装置8にフ ィルター装置7Bを装着したときに高電圧印加装置8に 設けたアース接点部27の接点部32がフィルター装置 50 状またはコの字状に形成し、取付片22Aまたは取付片

7Bに設けられたアース電極5Aの金属板17Aの係合 凹部37に弾性係合してフィルター装置7Bが保持され ることとなる。

10

【0042】このように本発明の実施例3の電気集塵ユ ニットによれば、高電圧印加装置8に設けられたアース 接点部27に対向するフィルター装置7Bに設けられる アース電極5Aに、フィルター装置7Bが高電圧印加装 置8に装着されたときに、アース接点部27が係合する 係合凹部37を設けたので、高電圧印加装置8に装着さ 10 れたフィルター装置7日がアース接点部27と係合凹部 37との係合により保持され、フィルター装置7Bがア ース接点部27と係合凹部37との係合により保持さ れ、フィルター装置 7 Bが簡単に抜け落ちることが防止 される。

【0043】 (実施例4) 図18および図19に示すよ うに、高電圧印加装置8Bの装着部25の左右にフィル ター装置7Bの装着方向にガイド片38を設け、フィル ター装置7Bのフィルター枠3Bにガイド片38を摺動 挟持できる挟持溝39を設け構成する。

【0044】上記構成において、高電圧印加装置8Bの 20 装着部25にフィルター装置7Bを装着するときに、高 電圧印加装置8Bに設けたガイド片38に、フィルター 枠3Bに設けた挟持溝39が係合してフィルター装置7 Bが装着され、高電圧印加装置8Bに設けたガイド片3 8がフィルター装置7Bに設けた挟持溝39により挟持 される。

【0045】このように本発明の実施例4の電気集塵ユ ニットによれば高電圧印加装置8Bの装着部25の左右 に、フィルター装置 7 Bの装着方向にガイド片 3 8 を設 30 け、フィルター装置 7 Bのフィルター枠 3 Bにガイド片 38を摺動挟持できる挟持溝39を設けたので、高電圧 印加装置8Bおよびフィルター装置7Bの左右への拡が りが抑制され、高電圧印加装置8Bからフィルター装置 7 Bが簡単に抜け落ちるのが防止できる。

【0046】 (実施例5) 図20に示すように、針状の 放電電極4Aを形成する針状部4bを略くの字状に形成 し、2本の針状部4bを略X状となるように取付片22 Aに1箇所で取り付ける。

【0047】また、図21に示すように、針状の放電電 極4 Bを形成する針状部4 cを略コの字状に形成し、2 40 本の針状部4 cを針状部4 cの先端が外側に向くように 取付片22Bに1箇所で取り付ける。

【0048】上記構成において、針状の放電電極4Aま たは針状の放電電極4Bは何れも針状部4b、4cの先 端が外方向に向いて先端部が4箇所となることにより放 電電流を増加することができる。

【0049】このように本発明の実施例5の電気集塵ユ ニットによれば針状の放電電極4Aまたは針状の放電電 極4 Bを形成する針状部4 bまたは針状部4 cをくの字

22Bに1箇所で固定する構成としたので、放電電流が 増加し集塵性能の向上を図ることができ、また、印加す る髙電圧を下げて1本の針状部を用いた場合の電流に合 わせることにより安全性を確保しながら高性能を得るこ とができるとともに、1箇所で取り付けることができ る。

【0050】 (実施例6) 図22に示すように、針状の 放電電極4Cの針状部4dの先端をアース電極5側に突 出させるように形成し構成する。

【0051】上記構成において、針状の放電電極4Cの 10 針状部4dの先端がアース電極5側に向くことにより針 状部4dの先端がアース電極5に近づくこととなる。

【0052】このように本発明の実施例6の電気集塵ユ ニットによれば、針状の放電電極4Cを形成する針状部 4 d の先端をアース電極 5 側に突出させるように形成し たので集中的に針状部4 d の先端周辺の性能を上げるこ とができる。

【0053】 (実施例7) 図23に示すように、針状の 放電電極4Dを形成する針状部4eの先端を内側に向け て形成し構成する。

【0054】上記構成において、針状の放電電極4Dを 形成する針状部4eの先端を内側に向けることにより、 性能の向上を図れないが、針状部4eの先端に触れにく くなり安全となる。

【0055】このように本発明の実施例7の電気集塵ユ ニットによれば、針状の放電電極4Dを形成する針状部 4 e の先端を内側に向けて形成したので、安全性を高め ることができる。

【0056】 (実施例8) 図24に示すように、針状の 放電電極4Eを形成する針状部4fに釣針に形成されて 30 いるかえり40を設け構成する。

【0057】上記構成において、針状の放電電極4Eに は針状部4 f の先端とかえり40の先端の2箇所の先端 が形成され放電電流が増加されることとなる。

【0058】このように本発明の実施例8の電気集塵ユ ニットによれば、針状の放電電極4Eを形成する針状部 4 f に釣針に形成されているかえり40を設けたので放 電電流が増加し、集塵性能の向上を図ることができると ともに、かえり40を形成する簡単な構造により対応す ることができる。

【0059】 (実施例9) 図25に示すように、放電電 極4Ⅰを放電線42により形成し構成する。

【0060】上記構成において、針状部の代わりに放電 線42を使用することにより放電線42の全体から放電 することとなる。

【0061】このように本発明の実施例9の電気集塵ユ ニットによれば、放電電極4 I を放電線42により形成 したので、放電線42全体から放電され集塵性能が向上 するとともに、針状部と比較して安全性が高くなる。

ルター 6 Aに形成されている通風路 6 c が、フィルター 6 Aに向かい流れる風の流れに略平行となるようにフィ ルター6Aを配設する構成とする。

【0063】上記構成において、風の流れに対し、フィ ルター6Aの通風路6cが平行状態でないときには、平 行となるようにフィルター6Aを傾けて対応させる。

【0064】このように本発明の実施例7の電気集塵ユ ニットによれば、フィルター6Aに形成されている通風 路6cがフィルター6Aに向かい流れる風の流れに略平 行となるようにフィルター 6 A を配設する構成としたの で、電気集塵ユニットを空気調和機に装着したときに、 空気調和機の空気流に対しフィルター6 Aの通風路6 c が平行状態でない場合にはフィルター6Aを傾けて通風 路6cを平行状態にすることにより、フィルター6Aの 性能を最大限に上げることができる。

[0065]

【発明の効果】以上の実施例から明らかなように、本発 明によれば吸込口および吹出口を形成した樹脂製のフィ ルター枠と、このフィルター枠の吸込口側に設けられる 針状の放電電極と、この針状の放電電極と対向し前記フ 20 ィルター枠の吹出口内に設けられる通風可能なアース電 極と、このアース電極の風下側に設けられる樹脂フィル ムにひだを設け、多数の通風路を形成したフィルターと を設けたフィルター装置と、このフィルター装置が装着 されることにより前記針状の放電電極にマイナス極が接 続され、前記アース電極にアースが接続されるように形 成した高電圧印加装置とを備え、前記高電圧印加装置を 介して前記フィルター装置を空気調和機等の空気流路に 配設する構成としたので、電気エネルギーを低減するこ とができ、また、有害なオゾンの生成を抑制することが できるとともに、マイナスイオンを発生することがで き、また、奥行寸法を小さくして機器への組み込みに適 した電気集塵ユニットを提供できる。

【0066】また、針状の放電電極が設けられる吸込口 を格子状に組み合わせたリブにより形成し、前記針状の 放電電極の先端部に対応するリブを、前記針状の放電電 極の先端部より遠ざけるように形成したので、針状部の 保護の安全性が確保でき、また、放電時の影響が緩和さ れ性能の向上を図ることができる。

【0067】また、吸込口に設けられる針状の放電電極 を複数設けた導体を正面側より被覆する断面略コの字状 の導体被覆体を吸込口に一体的に設けたので、導体の保 護および安全性が高められる。

【0068】また、吸込口に複数設けられる針状の放電 電極の間に奥部がアース電極に当接するリブ状で、前記 針状の放電電極の間を仕切るように設けられる仕切板 を、導体被覆体より離して隙間を形成し、前記吸込口に 一体的に設けたので、針状の放電電極同志の緩衝を防 ぎ、性能の向上を図ることができるとともに、ほこり付 【0062】(実施例10)図26に示すように、フィ 50 着によるリークを防ぐことができ、また、アース電極と

一定の距離を確保することで、性能の安定を図ることが できる。

13

【0069】また、アース電極の風下側に配設されるフィルターを支えるフィルター押さえをフィルター枠と別体に形成し、前記フィルター押さえを前記フィルター枠に結合手段を介して開閉自在に結合し、前記フィルター押さえの閉鎖時に前記フィルター枠に支持される構成としたので、成形時の金型が小形で成形も容易で、フィルターの落下を防止することができる。

【0070】また、フィルター押さえの両側に、フィルター押さえの閉鎖時にアース電極とフィルター枠間に挿入される邪魔板を設けたので、ほこりの付着量を低減することができる。

【0071】また、ラスまたはパンチングメタル等の通 風可能な板材の4周を金属板で囲みアース電極を構成し たので、集塵性能が向上する。

【0072】また、アース電極に設けられる金属板に、 入口が狭く奥が円形の略杓子状の切欠孔を設けた取付部 を複数突出して設け、フィルター枠の内面に前記取付部 の切欠孔が係合するピンを設けたので、コストダウンお 20 よびアース電極のそりを防止することができる。

【0073】また、針状の放電電極を形成する針状部が 挿入される切起し孔を設けた取付片を導体に設け、前記 切起し孔に挿入された針状部をかしめまたは溶接をして 前記取付片に取り付ける構成としたので、針状部を確実 に固定することができ、性能にばらつきの少ない針状の 放電電極が得られる。

【0074】また、導体の反針状部側を覆う樹脂製のカバーを設け、吸込口に設けた導体被覆体に合致するように前記導体を樹脂製のカバーを介して前記吸込口に取り付ける構成としたので、集塵性能の向上を図ることができる。

【0075】また、フィルター装置が装着される装着部の片方側にマイナスの高電圧印加部およびアース接点部を設けた高電圧印加装置を備え、前記装着部の奥部側には、前記フィルター装置に設けたガイドピンが保合するガイド溝を設け、前方側には前記フィルター装置の装着時のガイドを兼ねる飛び出し防止片とを設け高電圧印加装置を形成したので、フィルター装置の取り付けをスムーズに行うことができるとともに、確実に取付、保持することができる。

【0076】また、アース接点部をスプリングを介して 弾性接触する略半球状の接点部により形成したので、電 気的接続を確実に行うことができる。

【0077】また、高電圧印加装置に装着されるフィルター装置を形成するフィルター枠の装着側角部に案内面を形成したので装着作業が容易となりスムーズに装着することができる。

【0078】また、フィルター装置および、高電圧印加 【図7 装置に夫々取手を設け、高電圧印加装置の装着部に前記 50 斜視図 14

フィルター装置を装着したときに、前記高電圧印加装置 に設けた取手にフィルター装置に設けた取手が重合して ロックされる構成としたので、フィルター装置が落下す るのが防止できる。

【0079】また、高電圧印加装置に設けられたアース接点部に対向するフィルター装置に設けられるアース電極に、前記フィルター装置が前記高電圧印加装置に装着されたときに、前記アーム接点部が係合する係合凹部を設けたので、アース接点部を利用してフィルター装置が簡単に抜け落ちるのが防止できる。

【0080】また、高電圧印加装置の装着部の左右に、フィルター装置の装着方向にガイド片を設け、前記フィルター装置のフィルター枠に前記ガイド片を摺動挟持できるガイド溝を設けたので、高電圧印加装置の左右への拡がりを抑制してフィルター装置の抜け落ちるのが防止できる。

【0081】また、針状の放電電極を形成する針状部をくの字状または、コの字状の2本の針状部により形成し、取付片に1箇所に固定する構成としたので、集塵性能の向上を図ることができるとともに、1箇所で取り付けることができる。

【0082】また、針状の放電電極を形成する針状部先端をアース電極側に突出させるように形成したので、性能の向上を図ることができる。

【0083】また、針状の放電電極を形成する先端を内側に向けて形成したので、安全性を高めることができる。

【0084】また、針状の放電電極を形成する針状部に 釣針に形成されているかえりを設けたので、集塵性能の 向上を図ることができる。

【0085】また、放電電極を放電線により形成したので、集塵性能を向上することができる。

【0086】また、フィルターに形成されている通風路 がフィルターに向かい流れる風の流れに略平行となるよ うに、前記フィルターを配設したので、フィルターの性 能を最上限にあげることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例1の電気集塵ユニットのフィルター装置の構成を示す断面図

40 【図2】同電気集塵ユニットのフィルター押さえの背面 図

【図3】同電気集塵ユニットのフィルター枠の背面図

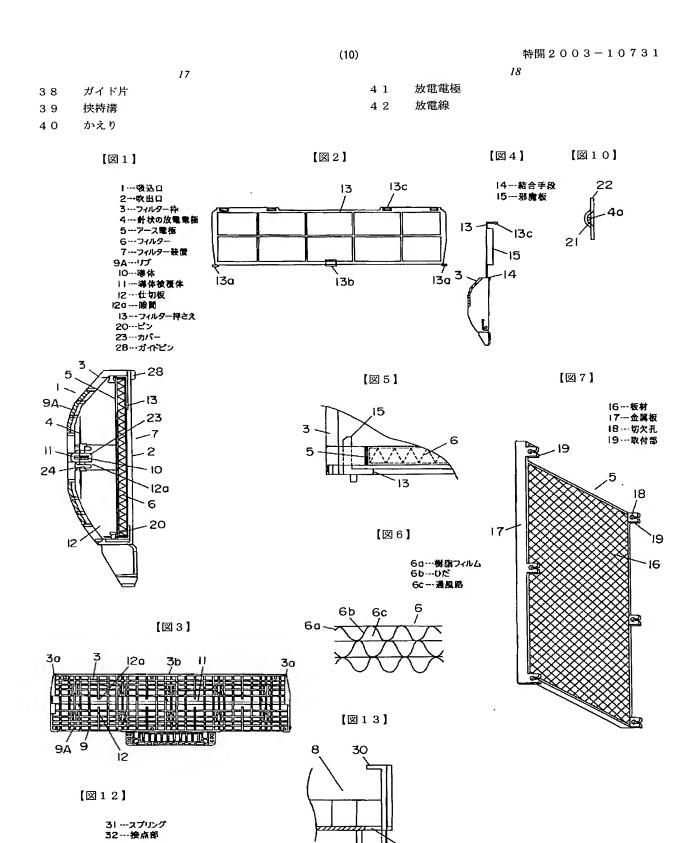
【図4】同電気集塵ユニットのフィルター枠にフィルタ ー押さえを結合した状態を示す側面図

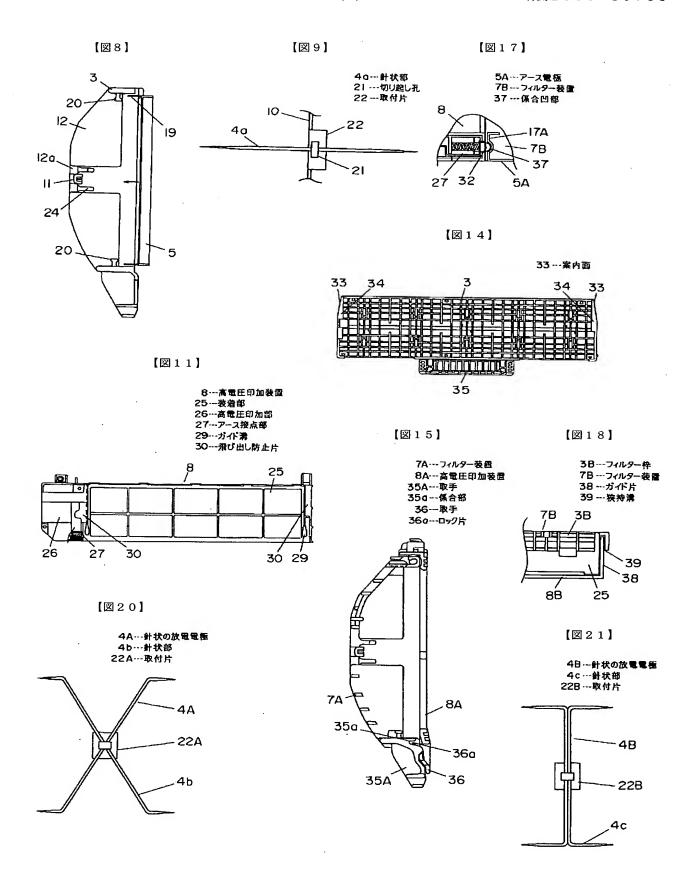
【図5】同電気集塵ユニットの邪魔板とフィルター枠の 関係を示す概略図

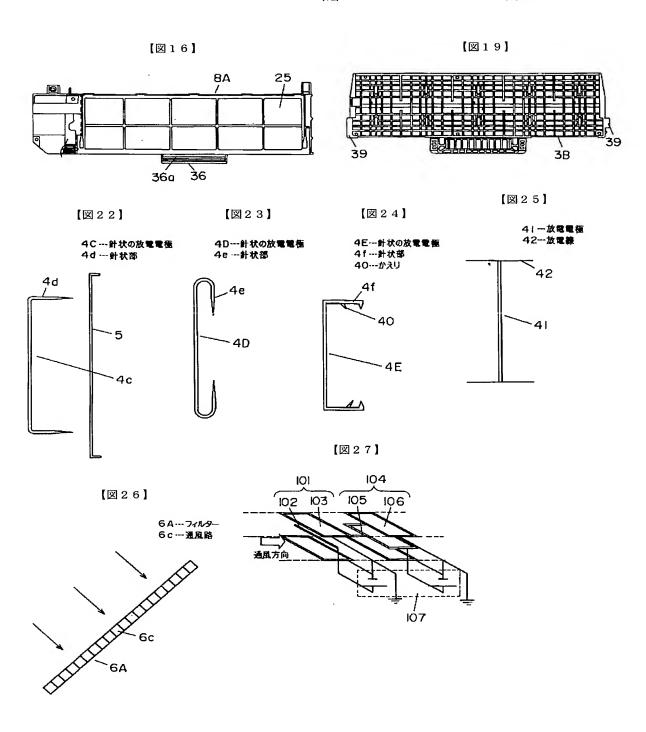
【図 6 】同電気集塵ユニットのフィルターの構成を示す 概略図

【図7】同電気集塵ユニットのアース電極の構成を示す 斜視図

【図8】	同電気集塵ユニットのアース電極の取付構成を		4 b	針状部
示す断面	回图		4 c	針状部
【図9】	同電気集塵ユニットの針状部の取付状態を示す		4 d	針状部
正面図			4 e	針状部
【図10	)】同電気集塵ユニットの取付片の構成を示す側		4 f	針状部
面図			5	アース電極
【図11	】同電気集塵ユニットの高電圧印加装置の正面		5 A	アース電極
図			6	フィルター
【図12	2】同電気集塵ユニットのアース接点部の構成を		6 A	フィルター
示す拡力	<b>(図</b>	10	6 a	樹脂フィルム
【図13	3】同電気集塵ユニットの高電圧印加装置のガイ		6 b	ひだ
ド近傍の	)概略図		6 с	通風路
【図14	1】同電気集塵ユニットのフィルター枠の正面図		7	フィルター装置
【図15	5】本発明の実施例2の電気集塵ユニットの取手		7 A	フィルター装置
	コック状態を示す断面図		7 B	フィルター装置
【図16	6】同電気集塵ユニットの高電圧印加装置の正面		8	高電圧印加装置
図			8 A	高電圧印加装置
【図17	7】本発明の実施例3の電気集塵ユニットにおけ		9 A	リブ・
	・ は接点部の係合状態を示す断面図		1 0	導体
【図18	3】本発明の実施例4の電気集塵ユニットにおけ	20	1 1	導体被覆体
るガイト	・ ド片を挟持している状態を示す断面図		1 2	仕切板
【図19	)】同電気集塵ユニットのフィルター枠の正面図		1 2 a	隙間
	)】本発明の実施例5の電気集塵ユニットにおけ		1 3	フィルター押さえ
る針状の	の放電電極の正面図		1 3 A	フィルター押さえ
【図21	】同他の例の電気集塵ユニットにおける針状の		1 4	結合手段
放電電極	医の正面図		1 5	邪魔板
【図22	2】本発明の実施例6の電気集塵ユニットにおけ		1 6	板材
る針状の	の放電電極の側面図		1 7	金属板
	3】本発明の実施例7の電気集塵ユニットにおけ		18	切欠孔
る針状の	の放電電極の側面図	30	1 9	取付部
[図24	1】本発明の実施例8の電気集塵ユニットにおけ		2 0	ピン
る針状の	の放電電極の側面図		2 1	切起し孔
【図25	5】本発明の実施例9の電気集塵ユニットにおけ		2 2	取付片
る放電電	1極の正面図		2 2 A	取付片
図26	5】本発明の実施例10の電気集塵ユニットのフ		2 2 B	取付片
ィルター	-の状態を示す概略図		2 3	カバー
_	<ul><li>】従来の電気集塵ユニットの構成を示す概略図</li></ul>		2 5	装着部
【符号0	D説明】		2 6	高電圧印加部
1	吸込口		2 7	アース接点部
2	吹出口	40	2 8	ガイドピン
3	フィルター枠		2 9	ガイド溝
3 A	フィルター枠		3 0	飛び出し防止片
3 B	フィルター枠		3 1	スプリング
4	針状の放電電極		3 2	接点部
4 A	針状の放電電極		3 3	案内面
4 B	針状の放電電極		3 5 A	取手
4 C	針状の放電電極		3 5 a	係合部
4 D	針状の放電電極		36	取手
4 E	針状の放電電極		36 a	ロック片
4 a	針状部	50	3 7	係合凹部
			- •	F t : bed from Pala







(51) Int. Cl. <sup>7</sup>		識別記号	FI		テーマコード(参考)
B 0 3 C	3/45		B 0 3 C	3/68	Α
	3/68		F 2 4 F	3/16	
F 2 4 F	3/16		B 0 3 C	3/14	Α

フロントページの続き

Fターム(参考) 3L053 BD01

4D054 AA13 BA03 BB04 BC08 BC31

EA22

4D058 JA14 KC52 KC54 QA01 QA05

SA20

THE PROTECTION (USPTO)